広報
いまかね
いいまち　今金　夢のまち
IMAKANE PUBLIC INFORMATION

4 APRIL
2002　No. 519

思い出をありがとう

今金中学校の卒業式が行われた３月14日、正面玄関前では部活動などで下級生と最後のお別れする光景が見受けられました。

対面して下級生に別れを告げる部、円陣を組んで気合いを入れる部、記念撮影をする部。思い出いっぱいの今中からまた新たに68人の卒業生が旅立っていきました。

「行政は終わり無き営みです。」

第１回定例町議会が３月６日から15日まで開催されました。
行政は、立ち止まること無く継続した取り組みを行わなければならない終わり無き営みの観点から、本年度の今金町執行方針が示されましたのでお知らせします。

□今金町執行方針（要約）

町村合併への取り組み

地域主権の時代に進んでいる中にあって、当面している市町村合併検討は必然の取り組みです。市町村合併は単に役場という一行政機関の統廃合にとどまるものではありません。その町の総てが対象となり、総てに影響が及ぶことから、町民・議会・町行政における十分な検討・議論の上、判断をし、慎重な取り組みをしていきます。

既に、状況の把握と理解を得るための資料づくり、合併議論を行う際の基礎となる資料づくりを行政が率先して行う事務を進めています。

檜山北部四町で広域行政事務の在り方について勉強会を行っていますが、自ずと広域合併の問題に連動する要素が多分にあり、圏域におけるそれぞれの自治体の位置づけや町づくりについての検討も深めていきたいと考えています。

地方財政の状況

財政運営は、国における財政悪化に連動して、町税の減収、地方交付税の減額等財源確保の困難が予想されますが、自主財源確保のため町税等の徴収率の向上に努めていきます。一方、歳出についても地方財政全体の財源不足対応や公債費償還増など極めて厳しい状況にあります。このような状況を踏まえ、徹底した事務経費の削減、恒常的な財源不足の解消、町債残高と公債償還費の増加の抑制を財政運営の基本としています。

ペイオフ解禁

現在に至る預金等の保護は預金保険機構による預金保険法に基づいたものであり、平成８年６月に施行された改正預金保険法により金融機関が破綻した場合、預金の払戻保証を元本１千万円とその利子までとするものです。平成14年４月以降定期性のある預金について、平成15年４月以降は流動性のある預金が対象となります。

ペイオフ解禁後は地方公共団体における各種公金もその例外ではなく個人と同じ扱いであり、今後地方公共団体には自己責任において金融機関を峻別し、運用する金融商品の選択が求められます。

このことから公金の管理運用については、預け入れする金融機関の経営の健全性が公金の管理運用の安全性に不可欠な観点から、金融機関の経営状況をつぶさに分析し的確に把握することが重要であると考えます。

今後は、金融機関の法的な財務公開情報や各種データーにより、経営の安定性、収益性、不良債権の状況、現状及び今後の経営指標等からデーターベースを構築し、公金の安全確保に対処していきます。

町づくり交流

情報の交流・文化の交流・物の交流そして人の交流が考えられますが、最も重要視しなければならないのは町民相互の交流にとどまらず、広く圏域や遠い地域の方々の往来と交流がなければ施設の機能も活かされず町の活性化にも結びつかないと考えます。

役場内における検討会議を既に設置していますが、21世紀を展望した町づくりの想いと過疎自治体の基本的なスタンスとして国内外に目を向けた交流人口の拡大を目指すことが重要であるということから「21ＩＭＡＫＡＮＥ交流施設建設庁内連絡調整会議」という名称として総合調整を図りながら事務を推進していきたいと考えています。

自治会活動

分権・自立社会の町づくりの力は、町民の参加と連携、協働が重要です。特に日常生活に根ざした自治会活動は人口減や高齢化により年々その勢いが失われつつある中で、新しく構築された自治会連合会や民生児童委員協議会による助け合い支え合いの主体的な取り組みが行われてきているところです。このことから、住民自治活動の確立のために、行政として積極的に支援していきたいと考えています。

保健・福祉の推進

本町の65歳以上の高齢化率は26％を超えるに至り、加えて少子化、核家族化、女性の社会進出等による家庭での介護力の低下や医療費の高騰が依然として進んでいます。町民の「できるだけ今金に住み続けたい」という願いに応え老人保健施設の整備もしたところですが、全国平均の倍以上の施設入所率となり、結果として高額な介護保険料となっています。

今後も高齢者の増加が続くことから、施設介護依存の現状をどう在宅介護に誘導していくか、いかに老後を元気に過ごすかが大きな課題となっており、平成15年度の介護保険料の改定に向け、平成14年度において高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画の見直し作業を行うことにしております。

それと並行し、在宅介護の環境づくりと介護予防のため、①今金町福祉住宅リフォーム連絡協議会立ち上げによる高齢者住宅改修等への取り組み。②温泉施設を活用しての虚弱高齢者やその家族への介護予防、閉じこもりによる痴呆防止、元気高齢者の健康増進、心身障害者の社会参加など体系化した事業の取り組み。③広報活動の強化や、保健福祉サービスガイドの作成、出前介護教室の実施などによる在宅介護に対する意識啓発の取り組み。④社会福祉協議会の機能強化や、ボランティアバンク「ひまわり」の支援。⑤せせらぎの入所者の介護支援計画作成による支援や相談業務の取り組み。以上を推進し、従来からの福祉サービスに相乗効果がでるよう充実を図っていきます。

高齢者・児童福祉

脳卒中や心臓病、がん予防等の生活習慣病改善等の重点事業や各種検診事業にＣ型肝炎検査を加え実施することにしました。

各種検診後のフォローアップにはこれまで以上に力をそそぎ、乳幼児から高齢者まで町民一人ひとりの健康づくりを推進していきます。

商工業の振興

商工業を取り巻く状況は依然として低迷し経営そのものにも一層の危機感が迫ってきているところです。

このことから、当面する地元での購買力の向上を含めた経営改善普及事業や融資制度を継続して、商工会を中心とする各事業の支援を行い商工業の発展に努めていきます。

観光振興における、㈱クアプラザピリカの経営についても、依然として減収傾向が続いていますが、なくてはならない施設であることに理解を求めながら集客に努め経営の安定に向けた指導・支援をしていきます。

農業振興

本町の農地については、これまでほとんど既存の農業者が規模拡大により吸収してきております。しかし、労働力問題や規模拡大による農地の集積にも限界があり、このまま推移すれば、農地の遊休化、離農の一層の進行等により地域農業の維持発展が難しくなるところです。

こうした状況に適切に対応し、本町農業の振興には、①人・担い手づくり対策（担い手育成事業）②農地流動化対策（合理化事業）③労働支援対策（農作業受託事業）④新規就農者・中核農家の経営改善対策（経営改善指導事業）以上を総合的に組み合わせた強力な対策が必要です。

平成13年度に設置された農林振興会議を通じて、各農業関係機関との連携強化や事業間調整機能の拡充による農林業関連施策の一元化を図り、効率的でより高い効果が期待できる農業支援システムを構築することが将来の最重要課題です。

効率的かつ安定的農業経営育成のため、農業所得の向上を図り、生産性の高い農業の持続的な発展を図ることを使命に、組織活動の強化に努めます。

第５次今金町農業振興計画

平成14年を初年度とした、「農業経営体質強化」「農畜産物の安定生産と品質向上」「環境にやさしいクリーン農業」「経営管理能力向上」「農作業事故防止対策」の５項目推進の基本事項やプロジェクトからなる〝力強い今金町農業を目指す〟『第５次今金町農業振興計画』が策定されたところです。

農林業においては、国内外の政策に起因する輸入や価格低落の諸問題、関連民間企業に起因する諸問題により、かつてない厳しい環境下におかれ、農業者の経営意欲が減退しかねない状況にあることから、意欲を持って農業経営に取り組んでいけるような農業振興諸施策の支援を国・北海道に要請するとともに町行政の立場において農業振興計画に即した推進・支援をしていきたいと考えています。

今金農業の主軸を成す米の生産調整でありますが、本年度におきましては７ランク中５ランクに位置し、昨年に比べ４・９haの転作面積が緩和され、生産調整面積で１、３７０・１ha、うち１２９・６haの緊急拡大分の配分を受けたところです。

耕種作物の馬鈴薯については、ブランド産地の確固たる確立に向けて生産労力の確保や作付面積確保・品質向上が課題であり、ＪＡ今金町が事業主体として実施する馬鈴薯選別施設と低温貯蔵倉庫をはじめとする機械・施設整備等事業についても推進と支援をしていきます。

畜産・林業振興

BSE（牛海綿状脳症）対応を含め、クリーン農業の基本に立ち返り土地利用型酪農・畜産を目指し飼料自給率向上、黒毛和種の繁殖、肥育の産地化を図るため、地域内一貫体制整備の新規事業も導入し酪農・畜産体制を図る中で消費者の信頼回復に向けた推進・支援をしていきます。

林業振興は、昨年6月に新たな「森林・林業基本法」が制定され、木材生産主体から森林の多面的機能の持続的発揮政策へと転換されたところですが、これまでの事業の継続に努め、更に緊急地域雇用創出特別事業を導入し森林整備を推進していきます。

農村整備・生産基盤整備

これまでに計画されている事業については継続してこれを推進するとともに新たに八白地区の基盤整備を4年計画で実施することとし、懸案でありました日進地区水道改良の道営事業採択に向けて推進していきます。

公共土木事業

道路の整備・維持については、住民の意見・提言や安全性、公共性そして事業効率などを考慮し安全で利用しやすい道路整備を推進します。

住宅は人々の生活基盤であり、町を形づくる基本要素となり様々な視点からの計画が求められます。

このことを踏まえ今金町住宅マスタープランに基づく整備と当面する緑団地建て替えに向けた測量調査を実施・推進していきます。

町営住宅の維持・管理については、緊急性はもとより快適性のバランスなども考慮して効率的な対応をします。

○特別会計

国民健康保険

国は、医療制度改革大綱をまとめたところですが、懸案の保険制度の一元化については一定期間で結論を得るとされるにとどまっています。

また、老人保健医療の対象年齢を段階的に75歳以上に引き上げるとしており、70歳から74歳の医療費負担で国保財政への影響が憂慮されます。高齢者層や低所得者層の多い国保は、制度の抜本改革の実現が強く望まれています。

保健事業では、本年度から脳ドック検診を加え、短期人間ドックと併せ、積極的な利用による疾病の早期予防・発見・健康指導が医療費の抑制につながることを期待します。

介護保険

制度のスタートから早くも2年が経過しようとしており、様々な問題を抱えながらも、ほぼ円滑な事業運営がなされてきています。

65歳以上の第1号被保険者の保険料は、昨年9月末で国の特別対策による軽減措置が終わり、本来の保険料徴収になったところです。

なお、保険料は3年ごとに見直され、平成14年度は介護保険事業計画の改定作業の年に当たります。当初計画に比べ、現状では施設利用者が減少しておらず、新計画において保険料の引き上げが危惧されており、在宅に向けての環境整備、介護予防対策、町民への意識啓発など幅広い検討を加えるとともに、現在、介護認定審査会だけの4町共同設置から、運営全般の広域連合の実現に向け、各町との協議を進めていきます。

介護老人保健施設

開設以来6年目を迎え、在宅復帰を支援する施設としての役割を意識し利用者のケアに当たっています。長期入所利用者や痴呆の方々も多くなり音楽療法等を導入したリハビリ体制を充実し、心身機能の維持向上を図っていきます。

また、在宅での自立生活支援のデイケアの推進に向け、職員研修の充実を図り、より質の高いサービスに努めていきたいと考えています。

今後、町民各位・ボランティア等の協力をいただきながら、地域に根づいた施設運営に努めていきます。

国保病院

医療法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、病床種別を現在の「その他の病床52床」を、療養病床か一般病床に区分けした中で、平成15年8月31日までに届け出が必要となり、今後検討しなければならないと考えています。

平成14年度は診療報酬の改定年であり、現時点では2・7％の引き下げを行うことで決定し、薬価・医療材料を医療費ベースで1・4％、診療報酬本体で初めて1・3％の引き下げを行うことになりました。診療報酬の引き下げは医療機関の収入減となり、国保病院についても患者の減と診療報酬も減となることから、現下の情勢を厳しく受け止め、経営の効率化を図りながら、町民が安心して医療を受けられる病院づくりと安定的な病院経営に努めていきます。

簡易水道

昭和39年創設以来施設の整備と拡張を経て、近年ようやく需用に見合う施設規模を有するまでになりましたが、水道行政はこれまでの水をつくるだけの業務から水を保護し、水を育む視点からの対応が一層必要になると考えています。

今後は自然の恵みである水の大切さをもう一度見直し、水道供給事業の円滑な運営に努めていきます。

下水道事業

生活環境の改善向上、公共用水域の水質保全、自然環境の改善保持の観点から平成15年10月一部供用開始に向け町民の皆様のご理解をいただきながら工事中ですが、今後は下水道加入促進の啓蒙時期と考え、より多くの方々の理解が得られるよう、加入率の向上に鋭意努力していきます。

□教育行政執行方針（要約）

組織・機構改革

今金町教育行政の一層の進展を期するために、行政組織・機構の改革を実行したく学校教育・社会教育・社会体育・芸術文化・国際交流などの業務を1課にまとめ、より充実した体制として課題解決に努力していきます。

一方で、今金小学校改築と附帯する施設の整備、他の学校の営繕管理・教職員住宅の改善計画と、複合文化施設建設に向けて、教育施設整備を専門に検討する課を設け、相互連携を図り、生涯学習社会構築に視点を置いた教育行政を推進していく所存です。

今金小学校改築

平成14年度より仮称「今金小学校改築検討委員会」を学校長・PTA代表・識見を有する者で委員会を構成し、立ち上げます。

町内の児童数減少の推移を考慮した上で、統合の是非について、保護者の意向・地域の意向・地域の教育力・財政事情の判断・町村合併の動向・統合を可とした場合の校舎の利活用方法の提示などを、慎重かつ積極的に進めます。

学校教育

この4月から新しい学習指導要領が全面実施となり、各学校で精力的に準備を進めています。

一方で、授業時数や教育内容の削減によって、児童生徒の学力の低下を心配する声があるところですが、教育内容の厳選を図った上で、繰り返し指導や体験的・問題解決的な学習など、きめの細かい教育活動を展開。さらに、自ら学び考える力、学び方やものの考え方、問題の解決や探究に主体的・創造的に取り組む態度などを育成することをねらいとした総合的な学習の時間が新設されます。この総合的な学習の時間にあっては、町内全ての学校で実践を終え大きな成果が得られています。

社会教育

まちづくりと一体となった生涯学習社会構築の実現をめざすために「いまかね学びの道標べ＝第2次社会教育中期計画」を策定し、実践しているところです。

生涯にわたる自己の啓発や向上、趣味、健康、スポーツなどの精神的な豊かさの実現に向け、町民一人ひとりが社会の変化に柔軟に対応し、積極的に生きがいを求め豊かな人生を送ることができるように、幼児期から高齢期まであらゆる年代層を対象として学習をする場を提供し、町民の自主的な学習活動を支援するため生涯学習講座等の機会を増やし、地域に根ざした学習活動を展開します。

山村留学

美利河小学校は、本年10月12日開校100周年の記念行事を行います。山村留学制度は12年が過ぎ、里親さんの高齢により今後、困難が予想されるところですが、平成14年度は地域児童4名、山村留学生11名計15名程度を想定し、運営していく予定です。

教育施設の整備

各小中学校長より要望を取りまとめ、ヒアリングを経て、緊急度の高いものから実施していく予定です。なお、中学校については築20余年の経過の中、小規模修繕では対応できないものもあり、大規模改修事業等の補助を模索しながら計画的な改修を進めていきたいと考えています。また、教職員住宅についてはできるだけ、営繕に努めて参りますが、昭和40年代・50年代の建築が多く、今金小学校改築の動きを見据えた中で建替えを検討しなければならないものと考えています。

幼児教育

平成14年度より教育課程の再編に取り組み、幼稚園教育要領を基本として、満3歳誕生日入園も引き続き実施し、地域の生活の活力となるべく生涯教育の出発点として、幼児教育の充実に努めます。

学校給食

衛生管理、栄養のバランス等細心の注意を払いながら、常に安全で美味しい給食をめざしています。食材は、米のみでなく、条件が整えば野菜類も地元産品を積極的に活用し、子どもたちに「給食だより」等を通じ理解と愛着心を深めていきたいと思います。

また、食中毒の防止は重要課題であり、施設の衛生面は、年次計画で排水・床修繕等を実施していますが、衛生には充分気をつけていきます。

国際・国内交流事業

本年はバーンサイド高校生の受け入れ事業、熊本県への小中学生の派遣事業を予定しており、異なる地域や人々との交流を通じて文化、生活習慣などの違いを知り、幅広い視野と活発な行動をもって人材育成に努めます。

国際社会に対応できる人材の育成を目指して各年代層に応じた国際理解を推進するため本年1月からデビット先生を招へいし、他国の文化、習慣、言語などを学び、今金を見つめる機会となるよう、特に各学校との連携をとりながら学校交流・団体交流等の推進を図っていきます。

平成14年度

今金町の予算

総額　98億8,671万円

一般会計　56億3,063万円
対前年比　8.5％増

特別会計　42億5,608万円
対前年比　0.6％増

第1回今金町定例議会が3月6日から行われ、平成14年度予算が、13日・15日に一般会計、特別会計それぞれ可決されました。

平成14年度の予算については、一般会計が総額56億3,063万円と昨年度より4億4,075万円、8・5％の伸びを示しています。

これは、農林水産業費が昨年度より5億2,372万円、101・4％増えているのが大きな要因と言えます。

内訳については、農協が事業主体となっている経営構造対策整備事業の馬鈴薯施設整備等に係る道補助金を町が受け入れ、町から補助金として約4億2千万円を農協に支出するものです。

会計別予算額

区分	歳出（前年対比）
一般会計	56億3,063万円 8.5%
特別会計	42億5,608万円 0.6%
国保事業	7億6,527万円 △7.2%
老人保健事業	9億4,447万円 12.3%
介護保険	5億4,902万円 △3.4%
介護老人保健施設	3億8,154万円 1.2%
国保施設（病院）	8億2,764万円 1.1%
簡易水道事業	1億7,727万円 10.4%
公共下水道事業	6億1,087万円 △4.6%
総合計	98億8,671万円 4.9%

特別会計主な増減内容

《国保事業》
対前年比7・2％の減少となっているのは、老人医療費への拠出金の減額が主な要因となっています。

《老人保健事業》
対前年比12・3％と伸びているのは、平成13年度に入り入院の増などによる医療費が増加し平成14年度についても、伸びることが見込まれるためです。

《簡易水道事業》
対前年比10・4％と伸びているのは、稲穂地区に配水管を整備するのが主な要因となっています。

事業

《商工費》
【商工費】……787万円
［単独　787万円］
・ピリカスキー場索道施設整備委託料

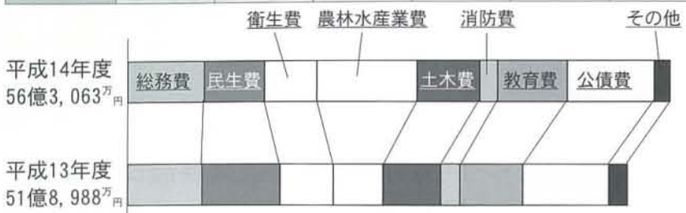
《土木費》
【道路橋りょう費】
……2億7,441万円
［補助　1億214万円］
・雪寒機械購入事業
・青木線凍雪害防止事業
・高美線特改1種事業
［単独　1億7,227万円］
・道路維持補修事業
・防雪柵設置取外し事業
・町道防じん処理事業
・雪寒機械購入事業
・青木高台線特改1種事業
・神丘7号線特改1種事業
・第2南線特改1種事業
・オランダ線特改1種事業
・青木線凍雪害防止事業
・高美線特改1種事業
・道路改良一般事業
【河川費】……400万円
［単独　400万円］
・河川維持事業外
【都市計画費】……2,830万円
［補助　2,000万円］
・後志利別川緑地運動公園造成事業外
［単独　830万円］
・公園遊具補修事業
・後志利別川緑地運動公園造成事業外
【住宅費】……2,265万円
［補助　2,265万円］
・公営住宅建替事業外

《教育費》
【中学校費】……205万円
［単独　205万円］
・教員住宅屋根塗装事業外
【社会教育費】‥1億4,985万円
［補助　1億3,742万円］
・ピリカ遺跡保存整備事業外
［単独　1,243］
・ピリカ遺跡保存整備事業外
【保健体育費】……306万円
［単独　306万円］
・学校給食施設整備事業外

一般会計　【歳出】

（単位：万円）

区分	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	土木費	消防費	教育費	公債費	その他
平成14年度（対前年比）	7億8,987（2.7%）	6億2,728（△22.6%）	5億4,458（△1.8%）	10億3,997（101.4%）	6億5,067（9.4%）	1億8,723（△6.9%）	7億2,304（10.6%）	9億204（0.8%）	1億6,595（△14.7%）
平成13年度	7億6,928	8億1,014	5億5,458	5億1,625	5億9,501	2億119	6億5,374	8億9,522	1億9,447



（その他の内訳）
・議会費　8,064万円
・労働費　160万円
・商工費　7,871万円
・予備費　500万円

増減の主な要因

《民生費》
対前年比22・6％と減少しているのは、平成14年度から国民年金の事務が、一部国の事務となったのが主な要因となっています。

《農林水産業費》
対前年比101・4％と伸びているのは、農協が事業主体となっている馬鈴薯選別貯蔵施設の整備事業等の道補助金が約4億2千万円あり、その窓口に町がなっているのが主な要因となっています。

《教育費》
対前年比、10・6％と伸びているのは、平成12年度から行っている史跡ピリカ遺跡保存整備事業で、今年度ガイダンス施設の建設工事費が主な要因となっています。

一般会計　【歳入】

（単位：万円）

区分	町税	地方譲与税	地方交付税	使用料及び手数料	国庫支出金	道支出金	諸収入	町債	その他
平成14年度（対前年比）	5億2,770 △4.7%	1億1,982 △4.1%	28億1,932 △5.5%	1億1,531 △5.6%	2億8,983 28.4%	6億9,716 245.4%	2億969 △46.0%	4億7,480 72.5%	3億7,700 19.8%
平成13年度	5億5,370	1億2,491	29億8,357	1億2,215	2億2,569	2億182	3億8,812	2億7,530	3億1,462

（その他の内訳）
・利子割交付金　1,235万円
・地方消費税交付金　6,284万円
・自動車取得税交付金　4,675万円
・地方特例交付金　1,854万円
・交通安全対策特別交付金　129万円
・分担金及び負担金、寄附金　1億155万円
・財産収入　2,057万円
・繰入金　1億811万円
・繰越金　500万円

増減の主な要因

《国庫支出金》
対前年比28・4％と伸びているのは、ピリカ遺跡保存整備事業の補助金が前年より約3千7百万円増えているのが大きな要因となっています。

《道支出金》
対前年比245・4％と高い伸び率となっているのは、新規事業の馬鈴薯選別貯蔵施設の整備事業に伴う道補助金が大きな要因となっています。

《諸収入》
対前年比46・0％と減少しているのは、国民年金の事務が、一部国の事務となったのが主な要因です。

《町債》
対前年比72・5％の伸びているのは、予算執行上、地方交付税の減額分を臨時財政対策として約2億4千万円を借り入れて収支のバランスを保ったのが主な要因となっています。

事業

《総務費》
【総務管理費】……1,392万円
［単独　1,392万円］
・庁舎屋上防水事業
・技能者会館解体事業
・花石生活館窓改修事業外
・町民センター2階床改修事業
・町民センター施設維持補修事業

《民生費》
【社会福祉費】……511万円
［単独　511万円］
・社会福祉法人光の里償還事業

《衛生費》
【保健衛生費】……573万円
［単独　573万円］
・やすらぎ苑火葬炉改修事業外

《農林水産業費》
【農業費】……7億2,375万円
［補助　4億2,536万円］
・経営構造対策（経営体質強化施設）整備事業
［単独　1,725万円］
・畜産環境保全施設整備事業
・畜産機械共同化推進事業
・用水路施設維持管理事業
・土地改良施設維持管理適正化事業
・住中農道防じん処理事業
［国直轄　7,356万円］
・国営北檜山右岸地区かんばい事業
・国営東部地区農地開発事業
・国営東部地区災害復旧事業
［負担金　2億758万円］
・豊金地区農道特別対策事業
・田代地区担い手育成基盤整備事業
・田代第2地区担い手育成基盤整備事業
・今金北地区中山間総合整備事業
・今金南地区中山間総合整備事業
・八白地区担い手育成土地改良総合整備事業
・農業農村整備概測事業
【林業費】……7,759万円
［補助　6,627万円］
・公費造林促進事業
・除間伐奨励事業
・造林事業外
・普通林道新御影線開設事業
［単独　1,132万円］
・造林作業（作業路等）事業外
・普通林道新御影線開設事業
・経営林道美利河種川線改良事業

自己負担額
5,000円

ご案内

短期人間ドック

「今金町国民健康保険被保険者」で
満30歳以上の皆さんへ

検診後も安心！

受診された方につきましては、保健師が検査結果をもとに個々にあった健康相談・指導をグループあるいは家族単位でも行います。プライバシーは完全に守られていますので、どうぞお気軽にご相談下さい。

実施医療機関
今金町国保病院

検診日
毎週火曜日・木曜日の希望される日

検査内容
①呼吸器検査　②心電図検査　③胃腸検査(胃カメラ・胃バリウムの選択可)　④肝・膵機能検査　⑤脂質検査　⑥糖尿病検査　⑦腹部超音波検査　⑧尿一般検査　⑨腎機能検査　⑩血液一般検査　⑪眼底検査　⑫聴力検査

受診者年齢階層・男女別人数　(平成14年3月15日現在)

年齢階層	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	合計
男	2	2	5	7	7	23
女	0	4	9	6	7	26
合計	2	6	14	13	14	49

診断総合判定結果(平成14年2月28日現在)

異常なし	要指導	要医療
10	17	17

検査項目別判定結果　(平成14年2月28日現在)

検査項目	肥満度	血圧	大腸がんスクリーニング	貧血	肝機能	脂質	腎機能	糖代謝	尿検査
異常なし	25	27	38	43	40	31	43	42	36
異常あり	19	13	6	1	4	13	1	2	8

30～50歳代の受診者増える！

昨年のご案内で特に30・40歳代の方に受診を呼びかけたところ、平成12年度の2人に対し平成13年度は8人に増えています。50歳代についても5人から14人と9人増え、健康管理に対する意識の高揚が図られたのではないでしょうか。

また、2月28日現在の判定結果から、44人中「異常なし」と診断されたのはで10人、「要指導」が17人、「要医療」が17人と、何らかの異常が発見された人は77%と高い数値になっています。

「短期人間ドック」は疾病の早期発見・早期治療をするための第一歩です。日頃健康と思っている方もぜひ一度受診されてはいかがですか

精密脳ドック検診を受けましょう

自己負担
5,000円

「今金町国民健康保険被保険者」で
満40歳以上の皆さんへ

今金町国民健康保険では、新たな事業として、今年度より精密脳ドック検診を開始いたします。

精密脳ドックは、MRI(脳の断層撮影) MRA(脳の血管撮影) 検査などの新しい診断装置を使用し、脳腫瘍、脳梗塞、クモ膜下出血の原因となる脳動脈瘤などの恐ろしい脳の病気が発生する前に発見し、早期予防、早期治療を目的とした検査です。

受付人数及び申込み期限

- 上半期(5月～9月)　20名
- 受付／平成14年4月15日(月)　～25日(木)　まで

※定員になりしだい締め切らせていただきます。
下半期(10月～3月)については、9月号広報紙でお知らせします。

受診できる医療機関・実施日時

1. 市立函館病院
   - 毎週／月曜日 ～ 金曜日(各1名)　午前8時30分 ～
   - 検診日／確定　上半期　6月3日 ～ 14日(10名)
2. 函館中央病院
   - 毎週／月曜日(1名)、水曜日(3名)、金曜日(3名)
     午後1時30分 ～
3. 函館五稜郭病院
   - 毎週／火曜日(2名)、水曜日(2名)　午前7時30分 ～

※受診料の5,000円は、保健福祉課国保係から送付された受診券といっしょに病院で支払ってください。

■医療機関の選択・交通手段

病院は選択可能です。検診病院、日程が決まりしだい、病院から連絡があります。病院へは個人で自家用車、バスやJR等の交通機関を利用して行くことになります。(交通費の助成はいたしません。)

検診料内訳

検診総額	36,750円
国保負担	31,750円
自己負担	5,000円

《留意事項》
- ペースメーカーや刺激電極などを身につけている方。
- 脳動脈クリップや人工関節などの金属が埋め込まれている方。
- 妊娠、または妊娠されている可能性のある方。
- 閉所恐怖症など、狭いところが苦手な方。

「短期人間ドック」・「精密脳ドック検診」の申込み問い合わせは

《総合福祉施設「としべつ」》
保健福祉課国保係まで申し込みください。(☎ 2－2780)

いまこそ若い力で！

農業の後継者に10人

平成13年度農業後継者就農証書交付式並びに激励会が2月20日、老人福祉センターで行われ、新たに10人の農業後継者が就農証書を受け取りました。

今年度の檜山管内新規就農者は17人、そのうち10人が今金町と後継者不足で高齢化が進む中、町の基幹産業である農業の振興に大きな期待がかかるところです。

就農証書を受け取った新規就農者を代表し、字八束の村瀬好亮さんから「今金町農業振興のため農業に専念します。」と力強く宣誓書が読み上げられました。

今年度の新規就農者は次の10人です。（敬称略）

・大場　賢人（父・誠一）白石
・水口　卓思（父・仁）八束
・小池　弦徒（父・直二）八束
・村瀬　好亮（父・久男）八束
・町河　睦理（父・進）神丘
・長谷川義明（父・三郎）御影
・村本　智之（父・照光）田代
・本塚　直行（父・正美）田代
・鎌田　孝俊（父・裕）稲穂
・上田　省吾（父・富男）種川

商工業後継者にも就業奨励金

平成６年度から農業後継者に対し交付されてきた就農奨励金が、今金町産業後継者育成就業奨励金として商工業後継者にも範囲を広げ交付されることになりました。

これは、産業後継者の確保を図り、地域産業の活性化に寄与することを目的としています。

この奨励金を受けるには、届け出と申請が必要となります。

まず届け出を！

対象となるのは、平成14年４月１日以降町内で新たに農林商工業に従事する方。届け出は従事することになった日から６カ月を経過した時点からできます。

申請するには？

従事することになった日から３年を経過した日以降に申請することができます。

ただし、申請事由が発生してから１年を超えると申請することができません。

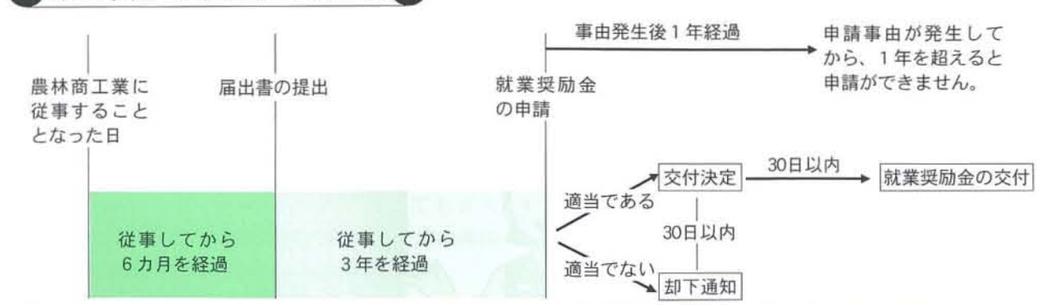
※届け出をしておく必要があります。

就業奨励金の額

●独　身　者　　７０万円
●配偶者を有する者　１００万円

産業後継者の定義
「町内農林商工業者の**子弟**で、後継者として新たに町内において農林商工業に従事することとなる者」ただし、「農業法人については構成員の子弟、商工業の法人については経営者の子弟に限る」

届け出から申請までの流れ



これまで行われてきた農業後継者育成プレゼント等条例は、廃止されることになります。

子どもたちに夢与える

ソルトレークシティ冬季オリンピック出場の鈴木寛選手、帰町講演

鈴木　寛さん（満28歳）
千葉県市川市に在住。出生地：今金町字八束25番地。
出身校：八束小学校、今金中学校、室蘭大谷高校、仙台大学。
勤務先：平成８年４月にグローバリー株式会社に入社し現在に至る。

この２月にアメリカのソルトレークシティーを会場に行われた第19回オリンピック冬季競技大会で、ボブスレー競技のパイロットとして出場した鈴木寛選手の講演会が３月14日、老人福祉センターで開催されました。

会場には小学生や一般町民など多数詰めかけ、少し緊張ぎみの鈴木選手は約１時間、ボブスレーを始めたきっかけや、オリンピック選手になった経緯など詳しく話していました。

鈴木選手は94年のリレハンメル（18位）、98年の長野（19位）、そして今回のソルトレークシティー（２人乗38チーム中21位、４人乗33チーム中20位）と28歳にして３大会連続でオリンピックに出場しています。

今日の感想は？

「思うように話せなかったが、町民の皆さんに喜んでいただけたならうれしい」と話していました。

４年後のオリンピック出場は？

「４年後、イタリアのトリノで行われる冬季五輪大会を目指しますが、まず、出場権を得るため全日本の大会に全力で挑みたい」と決意を述べていました。

ボブスレー競技は氷上のF1と呼ばれ、パイロットは経験を積めば積むほど技術が向上すると言われています。今回のオリンピックで２人乗、４人乗の２種目に優勝したドイツチームのパイロット、ランゲ選手はなんと40歳。鈴木選手もこのまま経験を積み重ねていけば、世界のトップになる日もそう遠くはないかも知れません。

ピリカふれあいスポーツ交流会

昨年より159人少ない参加者

第12回ピリカふれあいスポーツ交流会が２月24日、ピリカスキー場、ピリカ遺跡歩くスキーコースを会場に行われ、町内外から282人が集まり交流を深めました。

ピリカスキー場を会場として行われた、アルペンスキー・スノーボード競技には135人が参加。ピリカ遺跡歩くスキーコースを会場とした歩きスキー大会には147人が参加しました。障害者スポーツ大会のため昨年より１週間日程がずれ込んだこともあってか、両競技とも昨年より大きく下回る参加者となりました。

町民の生命と財産を守り続けた

故青木隆さんに叙勲

38年の永きにわたり消防団員として尽力され、町民の生命と財産を守り続けた、故青木隆さん（享年62歳）が叙勲を受け、御霊前で妻の和子さんが受け取りました。

青木さんは昭和38年１月に今金町消防団の団員となり、平成元年には檜山広域消防組合今金町消防団（昭和49年４月１日檜山広域消防組合設立）の部長、平成６年４月には分団長、平成８年４月には副団長、平成10年６月からは団長として幾多の火災、災害活動の指揮にあたり被害を最小限にくい止めるなど、献身的に尽力されました。

団員の訓練育成では、人格、知識、技術、体力ともに優れた消防人でなければならないとし、率先して指導にあたられました。

消防力の強化では、過疎化に伴う団員高齢化及び団員定数の確保を各方面に訴え続けましたが、困難な状況にあることから、団員の負担を軽減するため消防設備の充実強化に尽力されました。

また、平成13年に消防庁長官から永年勤続功労章を受けるなど、数多くの勤続章、功績章を受けています。

バイキング給食に大満足

神丘小学校児童が体験

町教育委員会の給食センターでは、平成13年度の年間指導計画に今年度初めてバイキング給食を盛り込み3月5日、神丘小学校（校長・高橋勝保、児童13人）で実施しました。

給食を始める前に、同センターの森学校栄養職員から食事のマナーや必要なエネルギーをバランスよく取る食物の組み合わせなどの説明がありました。

さて、いよいよバイキング給食。今か今かと心待ちにしていた児童。黄色・赤色・緑色に分類された料理からそれぞれ選び皿に取り分ける様子はとってお楽しそう。

サバの味噌煮やブロッコリーは苦手な児童が多いようで、数多く残っていました。それでもお代わりが自由とあって、何度もお代わりする児童や、嫌いな料理に挑戦する児童もおりました。

給食後には、栄養計算表に食べた料理のエネルギー量を各自計算し記入する作業が待っていました。後日、栄養職員のコメントが添えられ分析結果が一人ひとりに配られました。

今回のバイキング給食では、1食分の222円では賄えないため3食分の食費で賄っています。また、準備には人手も必要となり、米飯給食以外の日に日程を設定するなど、大規模校で実施するには課題があるようです。今回も同センターから3人の職員が準備に携わっています。

教育委員会では、平成14年度についても小規模校で2・3校を予定しているそうです。

▲1料理につき全員分はないので、後の人のことも考えているようです。

バイキング料理とは？

各種の料理を並べ、好みによって自由にとりわけて食べる型式の食事。ホテルなどでよくこの型式で行っているのを見かけます。

広辞苑によると、バイキング料理のバイキングとは8世紀後半から11世紀前半にかけて、スカンディナおよびデンマークから海洋を渡ってヨーロッパ各地に侵こうした北ゲルマン族のこと。この族たちが略奪した料理をテーブルいっぱい並べ、好きなものを好きなだけ食べました。

帝国ホテルが、日本で初めてこの型式を取り入れ「バイキング料理」と名付けられました。

設立35周年迎える

今金町商工会青年部

今金町商工会（会長・伴常雄）の若い世代で構成している、商工会青年部（部長・内藤弘充）が設立35周年を迎え3月9日、町民センターで記念式典が行われました。

式辞で内藤青年部長は、全国の商工会青年部共通の「誓い」として、

1．われわれ商工会青年部は、創造力と行動力をいかし、地域振興発展の先駆者となる。

1．われわれ商工会青年部は、商工会の後継者であり、将来の中核として、組織活性化の推進力となる。

1．われわれ商工会青年部は、社会一般の福祉の増進に努め、新しいまちづくりの原動力となる。

と誓いました。

また、祝辞の中で伴商工会長は「過去を瞬時でも振り返り、良かったこと反省することを思いだすことが今後につながる。商工会青年部ガンバレ！」とエールを送りました。

商工会青年部は、「ジャンボ風車よってこいまつり」、今金八幡宮例大祭での山車（青栄山）運行、子どもたちを対象とした「ひだまり」でのイベント、「いまかね雪まつり」と様々なイベントで中心的な役割を果たし、町を盛り上げてきました。また、社会福祉活動や環境美化運動にも積極的に取り組み町に貢献しています。

今金高等養護学校の卒業生今金町に住みます

▲飴谷のぞみさん

▲西口あきほさん

▲庭田　祐亮さん

開校以来41人の卒業生を送り出している北海道今金高等養護学校（校長・虎尾剛哉）で3月9日、卒業式を迎え22人が新たな人生へ旅立っていき、その中から3人が今金町に住むことになりました。

3月号広報「みんなのひろば」で作文を紹介した飴谷のぞみさん、西口あきほさんの2人は、町内の住宅で共同生活をしながら長万部町字国縫の水産加工会社㈱マタツ水産に会社のバスで通勤することになりました。

庭田祐亮さんは町内字種川できのこ栽培を手掛けている「きのこ屋田井中」へ下宿生活をしながら通勤することになりました。

3人は国の職場適応訓練制度（6カ月～1年間の条件つき）により働いた後、労使の合意に至った場合正式に就職することになります。

町で見かけたら、温かい声をおかけください。

広がれ美利河の和 山村留学生美利河を後に・・・

雄大な自然を活用した体験学習を行っている美利河小学校で、5人の山村留学生が美利河の里とお別れをする山村留学証明書授与式が3月21日行われました。

山村留学協議会の廣田儀一会長から一人ひとりに証明書が手渡され、児童から「美利河での楽しかった経験は一生忘れません。」と地域の人、先生、里親に感謝の気持が伝えられました。中にはこらえきれずに涙ぐむ姿も見受けられました。

山村留学で巣立っていく子供達が大きく成長し、再び美利河の里に訪れてくれることを楽しみにしたいものです。

【山村留学終了児童】
大嶋優くん（6年、愛知県）・久保田江美莉さん（6年、愛知県）・小笠原彩香さん（5年、青森県）・上原権人くん（5年、神奈川県）・福嶋真ノ祐くん（3年、江別市）

国民年金 からのお知らせ

○平成14年度の国民健康保険料額は据え置かれます

平成14年度（平成14年4月分～平成15年3月分）の国民年金保険料は、平成13年度と同額の13，300円です。

○お得な前納制度をご利用ください

前納は、前もって、1年間分または一定期間分の国民年金保険料をまとめて納めることにより割引されるお得な制度です。

毎月金融機関などに納めに行く手間が省け、納め忘れの防止にもなりますので、ぜひご利用ください。

なお、平成14年4月に国（社会保険事務所）から発行される納付書には、前納用の納付書がついています。

平成14年度の保険料1年間分（平成14年4月分～平成15年3月分）を前納する場合、納付期限は平成14年4月末日です。

○転職、退職、結婚など、人生の節目は年金の節目「種別変更」の手続きをお忘れなく

国民年金は、日本に住む20歳から60歳までの全ての方が加入する制度です。

国民年金の加入者は、下記の3つの「種別」に分かれており、転職、退職、結婚などにより、加入の種別が変わる場合には、その都度手続きが必要です。

第1号被保険者
自営業者、学生などとその配偶者（第2号、第3号被保険者に該当しない方）

第2号被保険者
会社員や公務員（厚生年金、共済組合に加入している方）

第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている配偶者（年収が130万円未満の配偶者）

【手続き】

●退職などにより第1号被保険者に該当する場合は、自分で役場町民課年金窓口で手続きをしてください。

●会社に就職（第2号被保険者に該当）した場合は、会社が手続きをします。
自分で手続きをする必要はありませんが、事業主へ年金手帳（基礎年金番号通知書）を提出してください。

●第3号被保険者に該当する場合の手続きは、配偶者（第2号被保険者）の勤務先の事業主を経由して、第3号被保険者に関する届け書社会保険事務所へ提出していただきます。
被保険者の方は、まず、事業主へ届け出をしてください。

※手続きの際には、年金手帳（基礎年金番号通知書）が必要です。

給食標語作文

文部科学省では、毎年1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」とし、給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、より一層の充実発展を図ることとしています。

今金町学校給食センターでもこの主旨に基づき、各小学校から標語・作文を募集したところ、作文が13点、標語が40点の応募があり、審査の結果次の12人が入賞しました。

入賞者の中から作文の部で金賞を受賞した2人と、標語の部で金・銀・銅賞に入賞した6人の作品を紹介いたします。（敬称略）

標語の部 作文の部は11ページ「みんなのひろば」で紹介

■低学年の部（1～3年生）

【金賞】手をあらおう　ばいきんさよなら　いただきます
種川小学校　2年　本塚　愛

【銀賞】なんだろな　きょうのきゅうしょく　たのしみだ
花石小学校　1年　大平　彩生佳

【銅賞】おいしいよ　もりもりみんなで　食べようね
神丘小学校　2年　須田　佳輝

■高学年の部（4～6年生）

【金賞】いただきます　元気な一言　笑顔で食べよう
今金小学校　5年　植村　梨央

【銀賞】献立表　みながら待ってる　給食時間
八束小学校　6年　境田　麻耶

【銅賞】給食は　栄養満点　元気のみなもと
金原小学校　6年　菊地　章太

コリドール交流ネットワーク情報　No. 48

瀬棚町
好評発売中！
吟醸酒「花埋み」生生バージョン

北海道初の酒造り好適米の初雫で醸造した吟醸酒「花埋み」の生生バージョン（非加熱処理）が3月3日より各酒販店で発売されております。時間をかけて醸造した吟醸酒「花埋み」は香り高い風味とスッキリとした飲み口が特徴です。また、お土産や贈り物にぜひご利用ください。

◆価格／「花埋み」1.8㍑入3,000円、720㎖入1,650円
「吟子物語」1.8㍑入2,500円、720㎖入1,350円、300㎖入500円
■問い合わせ先／瀬棚町酒販店組合（事務局：商工会）☎01378-7-3435

北檜山町
『北檜山パークゴルフ場』4月20日オープン（予定）

小鳥のさえずりを聞きながら、さわやかな汗をかいてみませんか。

■プレー代／1回券・・・高校生以上300円、中学生以下・70歳以上100円
1日券・・・高校生以上600円、中学生以下・70歳以上200円
■用具使用料／クラブ・ボール一式200円
■回数券／12ラウンド用3,000円
■問い合わせ先・申込先／北檜山町企画商工観光課☎01378-4-5111
北檜山グリーンパーク☎01378-6-0530

八雲町
～静かな山峡の湯宿～
『町営温泉おぼこ荘』

名古屋コーチン（鶏）を使った料理（要予約）を堪能し、ゆっくり温泉でくつろぎませんか。してみませんか。

◆日帰り入浴料／大人360円・大人（中学生）310円・中人150円・小人（6歳未満）無料
◆宿泊料／大人5,950円・大人（中学生）5,800円・中人5,380円・小人4,850円
※4月30日までの間は、別途暖房料として310円が加算されます。
■問い合わせ先／八雲町商工観光労政課
☎01376-2-2111　内線342
■予約／町営温泉おぼこ荘　☎01376-3-3123

長万部町
～豊かな緑と大自然～
写万部山の山開き

内浦湾を一望して、身体をリフレッシュしてみませんか。下山後には、ジンギスカンや催し物を予定しています。みなさんの参加をお待ちしております。

■開催日／5月11日（土）午前9時より受付
■場　所／写万部山ハイキングコース（字共立）
■参加料／５００円程度
■問い合わせ先／共立小学校
☎01377-2-4823

熊石町
ひらたない温泉『あわびの湯』

「あわびの里　熊石」のテーマ館的施設＝あわびの湯」
ロビー壁面や浴槽などをアワビにこだわった温泉です。
古い漁家を再現した囲炉裏のある休憩所では、新鮮なお寿司をご賞味いただけます。

■営業時間／午前９時～午後９時（年中無休）
■入浴料／大人450円、小人200円
■問い合わせ先／ひらたない荘
☎01398-2-3330

大成町
国民宿舎『あわび山荘』

貝取澗渓谷の雄大な自然に抱かれているようなおもてなし、温泉と美味しい郷土料理で心も体もゆったりとリラックスできるひとときをお約束します。

■場所／大成町字貝取澗
■宿泊料／7,100円　あわび鍋などの特別料理もあります。
■問い合わせ先／あわび山荘
☎01398-4-5522

みんなの広場

作文の部

■低学年の部（1～3年生）

【金賞】「きゅうしょくセンターのみなさんへ」
今金小学校　2年　田村　愛未

いつも、おいしいごはんを作ってくれてありがとうございます。でもちょっとだけ、きらいなものがあります。すきなごはんだったら、食べられるし、いつもおつゆはちゃんとのこさずのめます。わたしのすきなごはんは、わかめごはんです。これからもえいよういっぱいのごはんをいっぱい作ってください。きゅうしょくセンターのみなさんは、朝早いのかな？わたしはもしかして、ねているかもしれません。わたしは、家では食べられないものも学校のきゅうしょくの時だったらみんなといっしょに、きゅうしょくの、ピーマンも、どんどんいつのまにか食べていました。お母さんにつたえたら、お母さんもお父さんも、びっくりしていました。そして、お母さんも、学校に、行って食べてみたいなーと言っていました。きゅうしょくセンターの中は、どうなっているのか見てみたいです。わたしよりもっと大きいおなべは、あるのでしょうか。ふつうのほうちょうよりもっと大きいほうちょうはあるのでしょうか。きゅうしょくとうばんは、大すきです。きゅうしょくの時おつゆやおかずなどはこぶのが大すきです。わたしは、いっぱい大きくなるので、おいしいごはんをいっぱい作ってください。わたしは、いっしょうけんめいごはんをのこさず、ぜんぶ食べるようにします。これからは、ちゃんときらいなものを食べます。きゅうしょくセンターさんいつも、きゅうしょくを、作ってくれてありがとうございました。

【銀賞】今金小学校　3年　西村光樹
【銅賞】今金小学校　3年　尾崎友香

■高学年の部（4～6年生）

【金賞】「給食について」
今金小学校　5年　織田　華菜子

学校から給食の献立表をもらってきてお母さんに渡すと、「おいしいそうな献立だね、お母さんも食べたいなぁ。」と言います。いつも同じ事を言うお母さん。そして、「お母さん達の時の給食は・・・。」と、お母さんの子どものころの話が始まります。毎日コッペパンと牛乳と汁物だったので、たまにご飯も食べたかったとか、いつも残していたとか・・・あまり良い思い出はないようです。

お母さんは前に、給食の試食会に出席したことがあります。実際に私達が食べているのと同じ給食を食べたそうです。おいしいし、食器もすてきだし、デザートもあってびっくりしたと話していました。お母さんが給食を食べていたころと比べると、今の給食は、ご飯も出るし、おかずもいろいろあります。私達は、今の給食が当たり前になってしまっているし、ぜいたくになっているのかなぁ・・・と思いました。

きらいだから食べない、残すのが当たり前のようになってしまっては、だめだと思います。食料不足で、たくさんの子ども達が亡くなっていることを、私達は知っています。でも、私達のまわりは、たくさんの食べ物があふれていて、ついそういったニュースを忘れてしまいます。時々、そのことを思い出して、きらいな物も食べてみる、そしてなるべく残さないようにしたいと思います。

給食は、栄養面や、いろいろなことを考えて、給食センターのみなさんが一生けん命作ってくれる物。感謝の気持ちを忘れないで、食べたいと思います。

【銀賞】今金小学校　5年　大場彩夏
【銅賞】今金小学校　6年　尾崎司宙

俳句

利別俳句会

雛の声出入り忙しき軒雀　今村由井子
三月てう只それだけで嬉しかり　阪井みえ
借景の島春光の風を得て　大谷長晧
草茅ぐむ退院知らす声若く　芳賀あきえ
飼い猫のめかし出ていく春隣　河島タカ子
春彼岸うち明け話声高に　梅村直子
徳利の文字回し読む啄木忌　辻知子

※俳句には本来ふり仮名は不要ですが、"誰もがよみやすく"との主旨によりあえて付記しています。

お知らせ information

ハローワークからのお知らせ

函館公共職業安定所職員の派遣日は、次のとおりとなります。

なお、北檜山職業相談室での雇用保険受給手続きについては職員派遣日に職員が取扱をしますが、職員の派遣日以外は八雲出張所で手続をしていただくことになります。

◎日時
▼5月1日(水)
午後1時～午後5時
▼5月2日(木)
午前9時～正午12時
◎連絡先
【北檜山職業相談室】
☎01378―4―5724
【ハローワーク函館】
☎0138―26―0735
【ハローワーク八雲】
☎01376―2―2509

不動産取得税をご存じですか？

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ課税される道税です。

《納める人は》
○土地や家屋を売買・贈与・交換などによって取得した人。
○家屋を新築・増改築により取得した人。

《納める額は》
取得した不動産の価格の4％の額です。ただし、住宅は3％の額です。

《不動産の価格とは》
○家屋を建築（新築・増改築）して取得した場合は、実際の建築費ではなく、固定資産評価基準により評価した価格をいいます。
○土地や家屋を売買などにより取得した場合は、実際の購入価格ではなく、原則として市町村の固定資産税台帳に登録されている価格をいいます。

《主な軽減措置は》
○住宅や住宅用土地などを取得した場合で一定の要件に該当するとき。
○公共事業のために土地や家屋を譲渡し、代わりとなる一定の要件に該当する不動産を取得したとき。
●問い合わせ先
北海道檜山支庁総務部税務課課税係
☎01395―2―1010
内線2327・2328

事業主のみなさまへ

労働保険（労災保険）説明会の開催

労働保険の平成13年度確定保険料と平成14年度概算保険料の申告・納付手続（年度更新手続）をしていただく時期になりました。

申告・納付の相談、申告書等の受理を次のとおり行いますのでご利用願います。

申告・納付相談並びに申告書収集日程
○会場　今金町商工会
○日時　5月7日(火)午後1時～3時
○持参書類等　労働保険申告書、事業主の印鑑、平成13年度確定保険料算定基礎賃金集計表

今年の法定申告、納付期限は5月20日（月曜日）です。
お早めに！

期限までに銀行、郵便局など最寄りの金融機関又は労働基準監督署、北海道労働局を通じて申告・納付してください。

《函館労働基準監督署》

奥美利河温泉山の家

冬期間、休業していた奥美利河温泉山の家が4月27日オープンします。
※営業期間は10月31日まで。

北海道警察官採用試験のご案内

平成14年度北海道警察官採用試験が、次のとおり実施されますのでご案内いたします。

試験日程			採用予定日	採用区分・人数
第1回	広告	4月2日(火)	①平成14年10月1日 ②平成15年2月1日 ③平成15年4月1日 ④平成15年10月1日	【A区分】 男性：約200人 女性：約 35人 【B区分】 男性：約 70人 （①又は②） 女性：約 10人 （①又は②）
	受付	4月8日(月)～25日(木)		
	1次試験	5月19日(日)		
	1次合格発表	5月下旬		
	2次試験	6月下旬～7月下旬		
	最終合格発表	8月上旬		

問い合わせ先は　北檜山警察署　☎4－6110

ふるさとのまちづくりを応援します

北海道檜山支庁及び檜山教育局では、地域の特色を生かした様々なまちづくり活動や、産業・文化の振興・環境保全・情報化・福祉の推進など地域の課題に対する取り組み、地域住民の健康づくり、社会教育活動などの取り組みを実施する団体に事業経費の一部を助成します。

■**事業例**▽地域の課題解決のための調査研究や人材育成、社会教育活動促進や文化、スポーツ育成のための活動、地域振興のための新たなイベント開催など
■**対象となる団体**▽管内でまちづくり活動や文化振興・スポーツ文化の普及、社会教育に取り組んでいる団体
■補助率▽補助対象経費の2分の1以内
■**補助額**▽10万円～300万円
■**応募方法**▽所定の様式に事業計画を記入して、5月1日(水)までに提出してください。
※提出していただいた書類を審査の上、予算の範囲内で補助の可否を決定し、お知らせします。
■**問い合せ先及び申込先**
役場企画振興課企画政策係（☎2―0111　内線132）
檜山支庁地域政策課地域振興係（☎01395―2―1010内線2184）
ホームページ（http://www.hiyama.pref.hokkaido.jp/

ヒグマによる事故防止のために

今年は例年より雪解けが早く、ヒグマが活動し始める時期も早まる可能性が高くなっています。

北海道の山林の多くは、ヒグマの生息地であり山林内では常に注意を払う必要があります。

ヒグマによる事故を未然に防止するため、町民の皆さん一人ひとりに事故防止の意識を強く持っていただくことが大切です。山林に入る際には特に次のことに注意してください。

注意！
○目立つ服装をし、単独では行動しないようにしましょう。
○見通しの悪い場所での作業は避けましょう。
○鈴を携帯するなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。
○においの強いものはヒグマを引き寄せる場合がありますので、残飯や空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。

今年は、ヒグマ対策の一環として3月20日～4月30日までの間、町内の山林内で銃器による捕獲作業が行われますので、山林に入る際はご注意願います。

消費税及び地方消費税は必ず納期限内納付を！

○納付の期限を過ぎますと、その期限の翌日から納付された日までの日数に応じて、延滞税が課せられます。
○納付の期限を過ぎても納付がないために、税務署から督促状が送付された場合、財産の差し押さえ等の滞納処分を受けることとなります。

※納期限内に納付できない事情のある場合は、お早めに税務署にご相談ください。
八雲税務署総務課管理徴収担当
☎01376―3―2148

車いす利用者の負担を軽減

社会福祉の増進に寄与し、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指し平成6年度からリフトカー等の福祉車輌の支援を実施している日本財団の募集に、今金町社会福祉協議会では、車いす対応車輌の助成に応募していました。

その応募が昨年12月に認められ、写真の車輌が配備配置されました。車輌は軽自動車のワゴンタイプで、背面のドアから車いすに座ったまま乗降することができるリフトが装備されています。

今後、車いすでの生活を余儀なくされている在宅者の通院や買い物援助、デイサービス利用者の送迎などの幅広い用途の使用が見込まれています。

この車輌は、基準価格の60％が日本財団からの助成で賄われ、残りが社会福祉協議会と町で負担しています。

新入学児童にランドセルカバー贈る

毎年新入学児童へ保険付きのランドセルカバーを贈ってる今金ライオンズクラブが2月27日、町教育委員会を訪れ、稲木教育長に手渡しました。

社会福祉協議会だより　H14・3・10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。（敬称略）

《奥尻町》
前田裕子
《瀬棚町》
エルザ食堂
《北檜山町》
北檜山小学校
キングレコード
道高むつ子
《今金町》
南豊受自治会
今金町
今金保育所
中村恭子
㈲耀測量設計
㈹岩佐義人
種川婦人会
長谷川キヨシ
今金町女性団体連絡協議会

社会教育だより
第305号

（重点目標）

かいまねい

いつでも、どこでも、だれでもが、町の歴史や自然・文化を大切に家庭や学校、地域社会のきずなを深め熱意をもって、自ら楽しく健やかに学びましょう。

問い合わせは
☎2―3488

手づくりパン工房

3月10日(日)、手作りパンの体験講座が行われました。ワークショップいまかねを会場に同職員3人を講師に迎えた体験講座は募集初日に定員の20人に達する程の大好評。パン作りのメニューは、まめパンやハムロール、コロネ等で作業はあらかじめ発酵しておいたパン生地を丸め、具材を詰めて形を整えることから始まりました。参加者の多くはあまり経験がないらしく、なかにはこの時点で「失敗したぁー」という声も・・・。

続いては、約50分間2次発酵させてパンの表面に卵を塗り作業は順調に終盤へと展開していきました。そして、それぞれのパンがオーブンの中に入り待つこと約10分。オーブンの中からパンが取り出された時、どこからともなく歓声が沸きあがり工房内は焼きたてパンの香ばしさに包まれました。あの時の香りを誌面で読者の皆さんにお伝えできないのが非常に残念に思います。

指導にあたった3人の講師も「またこのような機会があれば是非利用してください」と意欲的に話していました。

作業終了後の試食では、上々の出来栄えに皆さんの満足した表情を見ることができました。

春目前、スポーツで生活をより楽しく過ごそう！

最近、今金町でもふきのとうが顔を出しているのを目にするようになり春の到来を告げようとしております。そして、冬の間行うことができなかった野外でのスポーツ（パークゴルフ、テニス、野球、サッカー、マラソン、登山、ソフトボール、ゲートボールなど）もスタートします。

この春から何かスポーツを始めて見ようと思っている皆さんへウォーキングをお薦めします。いつでも、どこでも誰でも手軽にできることから最近、町民の方にも浸透しつつあるのがこのウォーキングです。昨年度からヘルシーウォーキング事業として春は奥ピリカコース（8キロ）秋は利別大橋コース（9キロ）冬は、歩くスキーを使ってピリカ遺跡コース（5キロ）とたくさんの町民が集い事業が行われました。

また、1月号の広報でも紹介しました啓発冊子や今金町ウォーキングマップも利用しながら、ウォーキングをより身近に行っていただくために今年度から定期的に体育指導委員やスポーツ指導員が歩いて皆さんに啓発する予定です。

この春から、スポーツを生活に取り入れ健康でいきいきとした毎日を過ごしましょう。

一緒にいい汗をかこう！
今金アスリートクラブ 会員募集

「今金アスリートクラブ」では、走ることが好きな小学生から高齢者までの方を対象に男女を問わず会員を募集しています。

はじめての方、仲間を増やしたい方など気軽に参加してください。現代のストレス時代、毎日の生活の中にスポーツを取り入れ、いい汗をかき走る喜びと自らの身体を鍛えましょう。活動としては、定期練習の他に、町内の大会参加や、近隣町（洞爺・伊達・函館など）の大会参加など。

申し込みは、総合体育館（☎2―2026）か石川スポーツ用品店（☎2―1177）までご連絡下さい。

『自主と支援でつくる学びのまちづくり』

～第二次今金町社会教育中期計画より～

Part10

今回は平成13年度よりスタートした社会教育中期計画のうち文化財保護分野の事業推進の視点についてお知らせします。

郷土の歴史と文化を引き継ぐ人づくりを進めます

現代社会は消費社会といわれるほど、たくさんのモノにあふれています。しかし、物質的に豊かになった一方、物を大切にする精神は薄れてきているのではないでしょうか。先人たちが語り継ぎ、受け継いできた記憶もどんどん失われつつあります。今こそ昔の技術や記憶を持った人を発掘し、その技術や記憶を学習資源としてとらえ、交流学習の場を設定しながら、後世に引き継ぐための人づくりを進めます。

○技能、芸能、生活の知恵などを持つ人材の発掘と登録を進めます。

○体験学習の担い手として活躍できる場の提供に努めます。

○世代間の交流を通して、後継者の育成を図ります。

文化財資料の収集・保存事業を推進します

教育委員会ではこれまでに町民の皆さまから文化財の寄贈を受け、保管しておりますが、文化財に関連する情報（いつ、どのように使ったのかなど）が不足しています。文字や映像メディア等により記録化を図り、保存します。

○技能、芸能、産業（農・林・鉱・商工）、生活文化に関する「もの」の収集・保存を進めます。

○文字および映像による記録化に取り組みます。

郷土を理解するための学習機会と情報を提供します

小中学校では総合学習の時間が本格的に実施されます。今金町の生い立ちや生活文化などを学習できるよう教材を整備し、本町の特性を生かした郷土学習が各年代層において行われるよう学習機会と情報の提供に努め、ふるさとに心を向ける町民の育成を図ります。

○学校への学習教材の情報提供を積極的に推進します。

○町内における郷土学習の情報提供を進め、ニーズに応じた学習機会の提供に努めます。

○町内外への情報提供を積極的に推進します。

郷土の歴史を伝える学習施設の整備と充実を進めます

教育委員会では平成12年度より史跡ピリカ遺跡の保存整備事業を推進しており、平成14年度には当面の整備事業を終了する計画であります。町民の心のより所としての史跡の保存整備を進め、歴史学習の情報基地としての活用に努めます。

また、複合文化施設の計画の中には博物館的な施設の併設が予定されています。町民の自主的な活動をささえ、町や自己の生い立ちを振り返り、将来を見つめることができる総合的な郷土学習の場となる拠点施設の整備充実を図ります。

○史跡を町のシンボルと位置づけるとともに、体験学習、交流、情報発信の拠点としての整備を図ります。

○現有施設の最大限の有効活用を図り、文化財資料の保管と活用を進めます。

○博物館的施設の調査研究を進め、町や自己の生い立ちを振り返り、将来を見つめることができる郷土学習に最適の計画づくりを推進します。

これまで10回にわたり、第二次今金町社会教育中期計画について、五カ年の目標と重点、各分野の事業実施の視点を説明してまいりました。

早いもので、平成14年度となり、計画の二年次目となりました。少しでも目標を達成できるよう努力いたしますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

（おわり）

社教関係行事等の日程

≪4月≫	
8日(月)	入学式　種川・今金・八束 金原・神丘　各小学校 今金町教職員辞令交付式 15：00～役場
9日(火)	入学式　今金中学校 社会体育施設利用団体代表者会議 19：00～総合体育館
10日(水)	入園式　今金幼稚園
11日(木)～12日(金)	桧山管内社会教育担当者会議　江差町
15日(月)	子供会連合会総会 19：00～役場
16日(火)	社会教育・体育指導・文化財保護委員会合同会議 19：00～学習センター
18日(木)	スポーツ指導委員会総会 19：00～総合体育館
19日(金)	スポーツ少年団本部総会 19：00～総合体育館
25日(木)	体協主催スポーツ講演会 18：00～総合体育館
≪5月≫	
12日(日)	全道ミニテニス交流大会 8：30～総合体育館

子育てホットラインは、☎2－3550です。（不在の時や夜間は留守番電話になります）

いきいき在宅介護通信

VOL.1

～今年の目標は元気で「としべつ」に通うこと～

田代の岸本かねさん（95歳）。一日は暖かい一杯の牛乳で始まります。週2回「としべつ」のデイケアを利用しています。「行くまでが大儀だけど行けば楽しいの」とニコニコ。

穏やかなかねさんですが一年前は、夜トイレから部屋へ戻れない（迷子）、夜間徘徊、お嫁さんの寿子さんの顔がわからない、這って歩く等本当に大変な状況が続き、家族は介護で疲労困憊していました。医者の診断は「アルツハイマー型痴呆」でした。

介護認定を受けてから～ショートステイを使ってみた

家族は介護保険制度の要介護認定を受けるため、「としべつ」の支援センターに相談。結果は要介護2。その間でも、週1回のデイサービスに頑張って通い続けました。家族の介護疲れも限界に達した5月、ショートステイ（短期入所）を11日間利用することにしました。すると、入所中スタッフによって身体・精神・投薬の面からよく観察されケアされたかねさんの状況が落ち着き始めたのでした。退所後も週2回デイケアを利用することで、継続して様子を見てうらうことにしました。

「専門家の目は大切だ」と家族は実感したそうです。息子さんもお嫁さんも入所中に休み、落ち着きを取り戻すことができました。

元気を取り戻したかねさん

8・9月は帯状包疹のため、国保病院に入院しましたが退院後は大好きな家に戻り元気を取り戻したそうです。

なによりかねさんの回復に拍車をかけたのは自室の「改修」。介護保険制度の「住宅改修制度」を活用しながら段差を取り除いたり、移動しやすいよう畳みから床へ張り替えるなど手を加えました。工事の期間は短期入所を利用。戻ってきたかねさんは部屋を見て「いいねえ！」と大満足。とても気に入ってくれています。今では毎朝、自室で身仕度を自分で整えられるようになりました。デイケアへ出掛けるための洋服も、顔や髪に塗るクリームも欲しくなり、寿子さんに買ってきて欲しいというようになりました。寿子さんは「おしゃれになった」と喜んでいます。

具合の悪い時は、身なりもかまえなかったからです。テレビも見られるようになりました。

在宅介護の限界まで

息子さんの義仁さんは「介護で大変な時、特別養護老人ホームの入所も考え申し込んだが、今は本人の調子も良いし介護の手間も減っているから入れられないよね。いざとなったら助けてもらえる所（としべつや支援センター）があるから、今はいけるところまでいってみるという気持ちでいるよ。」と語ってくれました。寿子さんは「人それぞれ違うけれど・・・と前置きして「本人が理解していてもしていなくても何でも相談しながら、説得しながら行ってきたことが良かったみたいです」と振り返り、「何よりかねさんが自分達のいうことを受け入れてくれて良かった。かねさんは本当に賢い人です」と感心しています。

介護に困った時は…

「今、何に困っているのか、感情的・物質的・環境的な問題なのか、を家族が思い切って訴えることで、専門家に知恵を出してもらえる。自分達は退職しているから2人で介護も出来るが、仕事を持つ人が介護するのは本当に大変なことだ。家族の理解と専門の相談機関が必要だよ」と感じていることを語ってくれました。

かねさん、家族の皆さん、いろいろ教えていただきありがとうございました！これからも一緒にがんばりましょう！

今度は、皆さんのところへお話をお伺いにいきますのでよろしくお願いします！

▶とっても笑顔がすてきな岸本かねさん（写真左）岸本寿子さん（写真右）

在宅介護支援センター
☎2－2780
総合福祉施設「としべつ」内

4月 みんなの健康

健診を受けて明るい健康づくり

（保健福祉課健康づくり係・国保係）

高血圧、まずは食生活から改善しよう！

心臓が収縮して全身に血液を送り出すときに、血管の壁にかかる圧力を血圧といいます。そして動脈にかかる圧力が必要以上に高い状態が高血圧です。自覚症状もないので「ただ血圧が高いだけ」と安心してはいけません。

動脈硬化を誘発

高血圧の怖いところは、動脈硬化を誘発し、心臓病や脳卒中などの重大な病気につながることです。高血圧の原因の50～60％は遺伝によるもので、残り40～50％は日常生活にあるといわれます。たとえ高血圧になりやすい素因をもっていたとしても日常生活の改善に取り組めば、その効果はより確実にあらわれます。

高血圧の食事対策

①食塩のとりすぎに気をつけ薄味料理を心がけ、肥満にならないよう食事の量を調節する。
②血圧の上昇を抑える働きのあるカルシウム（乳製品・小魚など）やカリウム（新鮮な野菜・果物）を積極的にとる。
③余分な塩分を体外に排出する働きのある食物繊維（野菜・海藻・豆類など）をたっぷりとる。
④血管の弾力を保つ良質のたんぱく質（肉・魚・卵・豆類など）を十分にとることです。

1日の塩分量は10ｇ

食塩の主成分であるナトリウムは、血管内の細胞に水分を取込み血液の通り道を狭くしたり、血管が刺激に敏感となり収縮しやすくなって血圧を上げます。みそ、しょう油などの調味料を使う習慣のある日本では、どうしても塩分をとりすぎる傾向があります。日本で目標とされている1日の塩分量は10ｇとされていますが現在、日本人が1日に摂取している平均量は13.5ｇで過剰摂取の状況にあり、減塩を心がけることが必要です。

①しょうゆやソースを控えめにし、酸味や香辛料で薄味をカバーする。
②麺類の汁は残す。
③味噌汁は具だくさんで汁は少なめにする。
④加工食品を食べすぎないなど無理なく続けられる工夫をしましょう。

（保健福祉課 健康づくり係）

一般健康相談

◆対象▷全住民
◆月日▷4月15日(月)
◆時間▷9:30～11:30
◆場所▷総合福祉施設内 保健センター
◆内容▷健康相談・血圧測定・尿検査

地区健康相談

【美利河地区】
◆対象▷美利河地区住民
◆日時▷4月8日(月)
5月13日(月)
14:00～16:00
◆場所▷美利河生活館

【種川地区】
◆対象▷種川地区住民
◆日時▷4月17日(水)
5月15日(水)
13:30～15:30
◆場所▷種川温泉集会室

【あったからんど】
◆対象▷全住民
◆日時▷4月9日・23日(火)
5月14日(火)
13:30～15:30
◆場所▷あったからんど

■内容（各地区共通）
▷健康相談・血圧測定・尿検査

無医地区巡回診療

【耳鼻科】
◆対象▷全住民
◆月日▷4月9日(水)
◆時間▷14:00～15:00

【眼科】
◆対象▷全住民
◆月日▷5月8日(水)
◆時間▷9:00～11:30

【リウマチ科】
◆対象▷八雲総合病院リウマチ科に通院されている方
◆月日▷4月15日(月)
◆時間▷10:00～

【各診療科共通】
◆場所▷総合福祉施設内 保健センター
◆内容▷八雲総合病院医師診察（有料）

診察を受けるには？

◎**予約申込**が必要となります。
◎治療費等は病院と同様となりますので**健康保険証等**が必要となります。
◎70歳以上の方は**老人医療受給者証**も必要となりますのでお忘れなく。☎2－2780

予防接種

3種混合予防接種
◆対象▷対象者には日程表にてご案内しています。
◆月日▷5月8日(水)・13日(月)
15日(水)
◆時間▷14:30～15:00
◆場所▷今金町国保病院

◆持ち物▷母子健康手帳・予診票を持参ください。予診票は病院に備え付けてあります。
【お問い合わせ・お申し込みは】
健康づくり係　☎2－2780

乳幼児健康相談・健診

3歳児健診
◆対象▷H11年2～3月生まれの子
◆月日▷4月10日(水)
◆時間▷（受付）13:15～13:30

1歳6カ月児健診
◆対象▷H12年9～10月生まれの子
◆月日▷5月1日(水)
◆時間▷（受付）14:30～14:45

【各相談・健診共通】
■場所▷総合福祉施設内 保健センター
■持ち物
▷母子手帳・タオルなど

運転免許証 更新時講習のご案内

■優良講習(30分講習)
- 今金町民センター
  4月18日(午後1時)
- 北檜山町農村環境改善センター
  5月9日(午後1時)

■一般講習(2時間)
- 北檜山町農村環境改善センター
  5月9日(午後2時)

今金町の交通事故発生状況

	2月発生	2月末計
発生件数	2件	2件
死者数	0名	0名
傷者数	2名	2名

※SS運動(スピードダウン・シートベルト着用)で交通事故を未然に防ごう!

交通事故死ゼロ日数　512日

交通事故死ゼロ500日達成!

今金町内での交通事故死ゼロ日数が2月16日付けで連続500日を達成し2月18日、社団法人北海道交通安全推進委員会から今金町交通安全運動推進委員会が表彰を受けました。

休日当番医

4月7日	今金町国保病院	(今金)	☎2－0221
14日	道南ロイヤル病院	(北檜山)	☎4－5011
21日	北檜山町国保病院	(北檜山)	☎4－5321
28日	瀬棚町国保医科診療所	(瀬棚)	☎7－2470
29日	今金町国保病院	(今金)	☎2－0221

(5月分については予定です)

5月3日	楢崎医院	(瀬棚)	☎7－3021
4日	道南ロイヤル病院	(北檜山)	☎4－5011
5日	岩間医院	(今金)	☎2－0057
6日	北檜山町国保病院	(北檜山)	☎4－5321
12日	今金町国保病院	(今金)	☎2－0221

※当番医が急きょ変更となる場合がありますので、ご了承ください。

診療時間　午前10時から正午まで
　　午後1時から3時まで

わが家のアイドル

◀森　茅七海(ちなみ)ちゃん

(平成11年7月14日生まれ)

日の出町　森　朋彦さん、敏江さんの長女

【親から】

体は小粒でもズシリと重い!!

お出かけの時はお兄ちゃんの上着を用意してくれるとてもやさしい茅(ち)っちゃんです。

▶坂本優斗(ゆうと)ちゃん

(平成13年4月14日生まれ)

鈴岡第一　坂本好史さん、圭子さんの長男

【親から】

車とHip hopが大好きな優斗です。

曲を聴きながら、ハンドルを持つ手は、すっかりドライバー気どりです。

大人になっても、無邪気で優しい子でいて欲しいです。

アイドル募集中!☎2-0111　内線234まで

住民の動き

2月末現在

		前月対比
人口	6,980人	(△6)
男	3,366人	(0)
女	3,614人	(△6)
世帯数	2,730世帯	(3)

おたんじょうおめでとう

谷崎　樂(がく)ちゃん　2月6日(保護者　浩司)栄町
早坂康士郎(こうしろう)ちゃん　2月15日(保護者　忠)種川宮前
村瀬　百美(もみ)ちゃん　3月12日(保護者　好亮)八束南原
餌取　歩真(あゆま)ちゃん　3月15日(保護者　靖)南町

いつまでもお幸せに

2/22 舘田　慎也さん(八幡町)♥永瀬　真紀さん(栄町)
3/12 木島　正人さん(末広町)♥夕下　美香さん(南豊受)

おくやみもうしあげます

犬塚　マサオさん　2月21日　91歳(下豊田)
菊地　幸三さん　2月27日　41歳(中花石)
中山　一信さん　3月6日　62歳(鈴金)

3月20日受付分まで

「看護婦」「保健婦」の名称変わる

これまで、「看護婦」「保健婦」と呼ばれてきた名称が3月1日から法律上、「**看護師**(かんごし)」、「**保健師**(ほけんし)」に名称が変わりました。

皆さまからは、長きにわたり大変親しまれてきた名称だけに、すぐには馴染めないと思いますが、看護師、保健師とお呼びくださるようお願いいたします。

発行　北海道今金町
編集　総務課情報サービス係
〒049-4393　北海道瀬棚郡今金町字今金48-1
☎01378-2-0111　FAX01378-2-2492